

|       |        |
|-------|--------|
| 初修外国語 | 中級ロシア語 |
|-------|--------|

[講義] 第1学年 後期 選択 1単位

《履修上の留意事項》本授業は、外国人患者とのコミュニケーションスキルの習得に努めることを最終的な目的としている。履修生は、その基礎となる文法・表現を真摯に学び、質疑応答などを通じ授業への積極的な参加が求められる。  
面接授業のみ実施

《担当者名》シルヴィア・マリア・オレーヤージュ（非）

#### 【概 要】

本授業は、1年時前期「初級ロシア語」を受講した学生を対象とし、ロシア語中級文法を習得する。受講生は、授業を通じ、動詞の格変化を理解し、3つの主要な時制（現在形・過去形・未来形）及び定動詞・不定動詞を習得する。また、受講生が、将来的に医療現場に入ること想定し、ロシア人患者と簡単なコミュニケーションを取れる能力をあわせて養成する。

#### 【学習目標】

- ・動詞の格変化を習熟する。
- ・3つの主要な時制（現在形・過去形・未来形）を習得する。
- ・定動詞・不定動詞を習得する。
- ・ロシア語中級文法を習得する。
- ・ロシア語を用いた自己表現法を増す。
- ・ロシア語コミュニケーション能力を増す。
- ・ロシア文化に理解を示し、多文化主義的見識を持つ。

#### 【学習内容】

| 回 | テーマ            | 授業内容および学習課題                                                                                                       | 担当者               |
|---|----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|
| 1 | レッスン1：挨拶の復習    | 初級ロシア語の総復習<br>・ロシア語初級文法を再確認する。                                                                                    | シルヴィア・マリア・オレーヤージュ |
| 2 | レッスン2：動詞と名詞の復習 | 練習問題<br>・初級文法の動詞を確認する。<br>・初級文法の名詞を確認する。                                                                          | シルヴィア・マリア・オレーヤージュ |
| 3 | レッスン3：動詞（現在形）3 | 住む・勉強する（「どこに住んでいますか？」「どこで勉強していますか？」）<br>・動詞の格変化を応用する。<br>・疑問表現と対応表現を増やす。                                          | シルヴィア・マリア・オレーヤージュ |
| 4 | レッスン4：動詞（現在形）4 | 存在動詞（ある、いる）<br>・「ある」の存在動詞と「いる」の存在動詞の差異を認識する。<br>・存在動詞の格変化を習得する。<br>・存在動詞を用いた表現を増やす。                               | シルヴィア・マリア・オレーヤージュ |
| 5 | レッスン5：前半部分の復習  | ミニクイズ1<br>・前半部分の内容を確認し、記憶する。                                                                                      | シルヴィア・マリア・オレーヤージュ |
| 6 | レッスン6：動詞（現在形）5 | 書く（「レポート・論文を書いていますか？」）<br>・動詞の格変化を応用する。<br>・疑問表現と対応表現を増やす。                                                        | シルヴィア・マリア・オレーヤージュ |
| 7 | レッスン7：動詞（現在形）6 | ～したい、行く（「どこへ行くのですか？」「大学へ行きます。」）<br>・動詞の格変化を応用する。<br>・疑問詞「どこへ、どこで」の表現を習得する。<br>・「～したい」の表現を習得する。<br>・疑問表現と対応表現を増やす。 | シルヴィア・マリア・オレーヤージュ |
| 8 | レッスン8：中間部分の復習  | ミニクイズ2<br>・中間部分の内容を確認し、記憶する。                                                                                      | シルヴィア・マリア・オレーヤージュ |
| 9 | レッスン9：ロシア文化紹介  | ロシアの料理と観光地の紹介<br>・ロシア文化の特徴を理解する。<br>・ロシア文化に対する関心を増す。<br>・他文化に対する理解を深める。<br>（本レッスンは外部講師招へいの可能性を含む）                 | シルヴィア・マリア・オレーヤージュ |

| 回  | テーマ                | 授業内容および学習課題                                                                                                               | 担当者               |
|----|--------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|
| 10 | レッスン 10 : 定動詞・不定動詞 | 乗り物で、歩いて行く、来る<br>・定動詞・不定動詞の差異を認識する。<br>・定動詞・不定動詞の文法上での適切な用法を習得する。<br>・定動詞・不定動詞の格変化を習得する。                                  | シルヴィア・マリア・オレーヤージュ |
| 11 | レッスン 11 : 動詞（過去形）1 | 「何をしましたか？」<br>・現在形と過去形の差異を認識する。<br>・過去形の正しい用法を理解する。<br>・過去形の格変化を習得する。<br>・疑問表現と対応表現を増やす。                                  | シルヴィア・マリア・オレーヤージュ |
| 12 | レッスン 12 : 動詞（過去形）2 | 存在動詞（ある、いる）の過去形「昨日どこにいましたか？」/ 天気の状態<br>・存在動詞の過去形の格変化を習得する。<br>・天候に関する表現を習得する。<br>・疑問表現と対応表現を増やす。                          | シルヴィア・マリア・オレーヤージュ |
| 13 | レッスン 13 : 動詞（未来形）  | 存在動詞（ある、いる）の未来形 / 病気の表現<br>・現在形・過去形・未来形の差異を認識する。<br>・存在動詞の未来形の格変化を習得する。<br>・病気に関する表現を習得する。                                | シルヴィア・マリア・オレーヤージュ |
| 14 | レッスン 14 : 後半部分の復習  | ミニクイズ 3<br>・後半部分の内容を確認し、記憶する。                                                                                             | シルヴィア・マリア・オレーヤージュ |
| 15 | レッスン 15 : まとめ      | まとめ<br>・現在形・過去形・未来形の差異を正確に認識する。<br>・定動詞・不定動詞の差異を正確に認識する。<br>・ロシア語初級、ロシア語中級で学んだ内容で自己紹介・自己表現をより豊かにする。<br>・授業全体の内容を確認し、記憶する。 | シルヴィア・マリア・オレーヤージュ |

#### 【評価方法】

授業中に課す小課題（30%）、宿題（10%）、期末試験（40%）、授業・交流事業での発言（20%）。

#### 【備考】

教科書：黒田龍之介『ニューエクスプレスプラス・ロシア語』白水社、2018年

参考書：必要な参考文献がある場合、授業中にプリントを配布する。

その他：本授業を通じて、実用的なロシア語能力の獲得を目指す。このため、授業の進行の妨げにならない範囲で、ロシア人ゲストスピーカーの招へい、ロシア人学生との授業内・学外交流を実施している（平成31年度 / 令和元年度実績で、ゲストスピーカーによるロシア文化特別講義1件、授業内学生交流1件、学外学生交流1件）。これらの活動に積極的に参加し、ロシア語会話に努める気概が受講生に求められる。

#### 【学習の準備】

次回の授業範囲に指定したページを事前に読むこと（15分）。その中で、不明な単語がある場合は、意味を調べ、憶えること（5分）。

#### 【ディプロマポリシーとの関連性】

- （DP1）生命の尊重を基盤とした豊かな人間性、幅広い教養、高い倫理観を身につけている。
- （DP4）臨床検査のスペシャリストとして、進歩や変化に常に関心を持ち、生涯にわたり自己研鑽する姿勢を身につけている。
- （DP5）多様な文化や価値観を尊重し、地域的・国際的な視野で活躍できる能力を身につけている。

#### 【実務経験】

ロシア語講師

#### 【実務経験を活かした教育内容】

スラヴ系言語は日本人にとって学習が難しい外国語の一つである。中でも格変化が難しいが、日本語でも「てにをは」があり、概念を変えれば日本語にも格変化が存在すると言える。このように、日本人学生に教えた経験から、日本人にとって難しいとされる文法・単語表現を受講生に容易に理解できるように説明する。